



長島町戦没者追悼式

恒久平和への誓いを



7月23日、令和7年度長島町戦没者追悼式が町開発総合センターで執り行われました。式には、遺族のほか、町関係者など約40人が参列し、戦没者に対して黙とうがさげられました。追悼の言葉では、終戦から80年が経過し、戦争によってもたらされた悲しみと苦しみを忘れてはならないと述べられ献花台に花が手向けられました。

遺族会会長の濱畑順一さん（小浜）は「私達が享受している平和な日々^{しんねく}の喜びの陰には、尊い殉国の犠牲が秘められていることを忘れません」と語りました。

夏のぼんぼこ祭6年ぶりの開催

手作りの祭でもてなし



8月1日、NPO法人長島福祉作業所ぼんぼこ村で、夏のぼんぼこ祭が6年ぶりに開催されました。

ケ・アロハのフラダンスでオープニングを迎えた後、大堂和枝理事長が「皆さんのおかげで6年ぶりに開催することができました。たくさんさんの催しと屋台を楽しんでほしい」とあいさつしました。

会場では、手作りのパンやアクセサリ、かき氷の販売などが行われ、会場中央に設置された舞台では、カラオケ大会やジュース・ビールの味比べなどで盛り上がり、最後は花火が打ち上げられ、夏の夜空を彩りました。

町内をきれいに「町道の日ボランティア」

堤田さんへ感謝状



8月6日、長島町建友会（宮脇徳仁会長）が道の日に併せてボランティア清掃作業を行いました。作業には、32社から約80人が参加。出発式のと、町内主要道路一円のごみ拾いを実施しました。

出発式では、県道47号葛輪瀬戸線の山門野周辺を清掃している堤田久雄さん（山門野）に日ごろの感謝を込めて感謝状が贈られました。堤田さんは「最初は、家族のために家の周辺を清掃していた。そのうちに気になる箇所が多くあり、今では広範囲で清掃をするようになった」と話しました。

町で桐蔭学園と鹿児島高校の軟式野球部が合宿

長島で学んだことを生かして



8月9日から12日までの4日間、桐蔭学園高等学校（横浜市）と鹿児島高等学校（鹿児島市）の軟式野球部が町の川床コミュニティグラウンドと城川内運動場を使用し、合同合宿を行いました。

両チームは、川床コミュニティセンターに宿泊し、特産のブリやかんきつ類などを食べて親睦を深めると共に練習試合で切磋琢磨し技術力向上に努めました。このほか練習試合には、県内外3校が参加。桐蔭学園高等学校2年の堀元喜^{げんき}さんは「自然あふれる長島で学んだことを生かし、秋の大会優勝につなげたい」と話しました。